

各 位



2025 年 12 月 19 日

会社名：スターティアホールディングス株式会社

代表者名：代表取締役社長 本郷 秀之

(コード番号 3393 東証プライム)

問合せ先：執行役員 CFO 兼 コーポレート本部長 植松 崇夫

(TEL：03-5339-2109)

持分法適用関連会社の異動および業務提携に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、当社の連結子会社であるスターティアレイズ株式会社（以下、「スターティアレイズ」といいます。）が保有する持分法適用関連会社である株式会社kubellストレージ（以下、「kubellストレージ」といいます。）の全株式を株式会社kubell（代表取締役 兼 社長 上級執行役員CEO 山本正喜、東証グロース4448、以下、「kubell」といいます。）に譲渡することを決議いたしました。これにより、kubellストレージは当社の持分法適用関連会社から除外されることになります。また、kubellグループと、改めて業務提携契約を締結することも決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 株式譲渡の理由

当社グループは、2021 年 7 月 1 日付で、ビジネスチャットの「Chatwork」を開発・販売する kubell との間で、当社グループの完全子会社であるスターティアレイズのクラウドストレージ事業を会社分割により新設会社である kubell ストレージを設立し、新設会社を kubell との合併会社とするため、kubell へ kubell ストレージの一部株式 51%を譲渡し、これまで kubell との緊密な協力関係の下、事業基盤を築いてまいりました。

今般、kubell より、kubell ストレージをさらなる成長軌道に乗せるためには、より一層の迅速な意思決定と、同社の経営資源を最大限に投入したいとのことから、本株式譲渡の打診を受けました。

これを受けて、譲渡価額が妥当と判断できることと、同社の目的を総合的に勘案した結果、本株式譲渡を行うことが当社グループおよび kubell の今後の成長に資すると判断するに至りました。当社グループは、本株式譲渡により得られる資金を財務基盤の強化に活用し、持続的な成長と企業価値の更なる向上に努めてまいります。

なお、kubell グループとの事業における取引関係を更に強化するため、新たに業務提携契約を締結いたします。

2. 異動する持分法適用関連会社の概要

(1) 名称	株式会社 kubell ストレージ	
(2) 所在地	東京都港区南青山 1-24-3 WeWork 乃木坂	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 中 哲成	
(4) 事業内容	クラウドストレージ事業の開発運営	
(5) 資本金	56,000 千円	
(6) 設立年月	2021 年 7 月 1 日	
(7) 決算期	12 月 31 日	
(8) 大株主及び持株比率 (本株式譲渡前)	株式会社 kubell 51.0% スターティアレイズ株式会社(当社 100%子会社) 49.0%	
(9) 上場会社と当該会社との関係	資 本 関 係	スターティアレイズ(当社 100%子会社)が当該会社の株式(持株比率 49.0%)を所有しております。
	人 的 関 係	スターティアレイズ(当社 100%子会社)が取締役 1 名派遣しております。
	取 引 関 係	当該会社より顧客の紹介を受けております。

3. 株式譲渡の相手先の概要

(1) 名称	株式会社 kubell
(2) 所在地	東京都港区南青山 1-24-3 WeWork 乃木坂
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 兼 社長 山本 正喜 上級執行役員 CEO
(4) 事業内容	ビジネスチャット事業、周辺サービス・新規事業の開発運営
(5) 資本金	2,988,515 千円
(6) 設立年月	2004 年 11 月 11 日
(7) 大株主及び持株比率	株式会社 Fun&Creative 49.01% 山本正喜 4.25% その他

4. 譲渡株式の概要

(1) 異動前の所有株式数	4,900 株 (スターティアレイズ 議決権所有割合 : 49%)
(2) 譲渡株式数	4,900 株
(3) 異動後の所有株式数	0 株
(4) 譲渡日	2026 年 1 月 1 日 (予定)

※譲渡価額につきましては、当事者間の守秘義務により非開示といたします。

5. 業務提携の概要

本株式譲渡に関連して、当社グループと kubell グループは、業務提携契約を締結いたしました。

当社グループは、中堅・中小企業を主要な顧客層とし、「IT インフラ関連事業」および「DX ソリューション関連事業」を展開しております。

IT インフラ関連事業におきましては、MFP（複合機）などの OA 機器販売やネットワーク・セキュリティ構築に加え、電力・LED 等の環境商材も提供し、オフィスの IT インフラ環境をトータルで支援しております。

DX ソリューション関連事業におきましては、マーケティング支援「Cloud CIRCUS（クラウドサーカス）」、業務自動化 RPA「RoboTANGO（ロボタンゴ）」、データ連携 iPaaS「JENKA（ジェンカ）」等の SaaS ツールを展開し、企業の業務効率化を支援しております。

当社グループは、こうした事業活動を通じて顧客企業のビジネス成長を加速させ、提供価値を継続的に拡充していく方針です。その実現において、単なる商品・サービス、ツール提供にとどまらず、業務プロセスそのものを支援する「中小企業向け BPaaS（Business Process as a Service）」の提供を可能にし、顧客企業の持続的な成長に貢献してまいります。

一方、kubell グループは、ビジネスチャット「Chatwork」を通じて業務効率化の支援を行っております。2023 年からは「タクシタ（Chatwork アシスタント）」の提供を開始し、人と AI などのテクノロジーの力を掛け合わせることで、お客様の DX を本質的に実現するビジネスモデル「BPaaS」の展開を推進しています。同社はこれにより、BPaaS で「働く」を変えるプラットフォームを提供する会社へと、事業領域を拡張し続けております。

本提携は、「中堅・中小企業への BPaaS の提供」という両社の共通戦略に基づき、互いの強みを補完し合うことで、シナジーを創出することを目的としております。

当社グループが培った「IT インフラ顧客基盤」および「業務特化型 SaaS のラインナップ」と、kubell グループが有するビジネスチャットという「強力な顧客接点（プラットフォーム）」および「業務代行などのオペレーション機能」を掛け合わせることで、オフィスの環境構築から日々の業務コミュニケーション、さらには実務の代行までを一気通貫で支援する、強固な「中小企業向け BPaaS エコシステム」の構築を目指してまいります。具体的には、両社の顧客基盤に対するクロスセルやマーケティング連携を推進し、両社の中堅・中小企業における更なる顧客基盤拡大とシェア拡大に寄与できるよう進めてまいります。

6. 今後の見通し

本株式譲渡に伴い、kubell ストレージは 2026 年 1 月付で持分法適用関連会社より除外となります。これによる当連結会計年度の当社業績に与える影響は軽微であります。

以上